

令和6年度  
第1回 鶴見区民アンケート  
報告書

大阪市鶴見区役所

# 目次

## アンケート概要 ..... 1

### 1. 地域福祉の推進について ..... 9

問1 鶴見区役所では、「気にかける・つながる・支え合う地域づくり」を進めています。あなたは、災害時に限らず日常生活の中で「お元気ですか？」や「何かお困りですか？」など、住民同士の「声かけ」「見守り」「支え合い」が行われていると感じますか。(1つ選んでください) ..... 9

問2 鶴見区役所では、地域での支え合い、助け合いの意識づくりと活動への参加促進に向けて、公的な福祉サービスでは対象外とされている、外出時の付き添いなど日常生活のちょっとした困り事を地域住民同士の支え合いで補う、有償ボランティア制度「まちの支えあい活動」(通称:『あいまち』)を実施しています。あなたは、『あいまち』を知っていますか。(1つ選んでください) ..... 10

問3 鶴見区には、地域の身近な相談窓口として専門機関などと連携し、さまざまな生活課題を抱えた人を支援につなげていく「地域福祉コーディネーター」(通称:『つなげ隊』)が各地域(小学校区ごと)にいます。あなたは、『つなげ隊』を知っていますか。また、こうした課題に直面した時に『つなげ隊』に相談しようと思いますか。(1つ選んでください) 11

問4 鶴見区役所では、認知症の方をはじめ高齢者及び障がいのある方とその家族をサポートするため、相談支援体制の充実を図るとともに、認知症に対する正しい理解の普及啓発等に取り組み、「だれでも・いつでも・なんでも言える相談支援体制づくり」を進めています。あなたは、地域で支援を必要としている人に必要な支援が行き届く地域社会になっていると感じますか。(1つ選んでください) ..... 12

問5 鶴見区役所では、障がい者への理解を深めるため、障がい者スポーツの普及啓発に取り組んでいます。あなたは、障がい者スポーツについて関心や経験がありますか。(1つ選んでください) ..... 13

### 2. 子育てについて ..... 14

問6 あなたは、鶴見区は子育てしやすいまちだと感じていますか。(1つ選んでください) 14

問7 あなたの世帯に現在、中学生以下のお子さまはいますか。(1つ選んでください。「1 いる」と回答された方は、ア～ウからも選んでください。) ..... 15

問8 (問7で「1 いる」と回答された方へ)あなたは、区役所、子育て支援センター、子ども・

|                                                                                                                                            |           |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 子育てプラザ、幼稚園、保育所などで子育て相談ができることを知っていますか。(1つ選んでください) .....                                                                                     | 17        |
| 問9 (問7で「1 いる」と回答された方へ)あなたは、子育てに関する必要な情報を入手できていると感じていますか。(1つ選んでください) .....                                                                  | 18        |
| <b>3. 健康管理について.....</b>                                                                                                                    | <b>19</b> |
| 問10 あなたは、運動や食生活など、健康に関する取り組みを行っていますか。(いくつでも選んでください).....                                                                                   | 19        |
| 問11 (問10で「4 何もしていない」と回答された方へ)その理由は何ですか。(1つ選んでください) .....                                                                                   | 20        |
| 問12 (問10で「4 何もしていない」と回答された方へ)鶴見区役所では、運動や食生活など健康に関する取り組む機会のない人にも、健康につながるきっかけとなるイベントや情報発信を検討しています。次のうち、こういった形式であれば興味がありますか。(1つ選んでください) ..... | 21        |
| 問13 (問10で「4 何もしていない」と回答された方へ)こういった内容であれば参加等してみたいですか。(3つまで選んでください).....                                                                     | 22        |
| <b>4. 人生会議について.....</b>                                                                                                                    | <b>23</b> |
| 問14 あなたは、「人生会議」を知っていますか。(1つ選んでください) .....                                                                                                  | 23        |
| <b>5. 鶴見区全般について .....</b>                                                                                                                  | <b>24</b> |
| 問15 今後、だれもが安心して暮らせるまちづくりを進めるにあたり、取り組んだらよいと思うアイデア等がありましたら、ご記入ください。 .....                                                                    | 24        |
| <b>調査票.....</b>                                                                                                                            | <b>27</b> |
| <b>(参考) クロス集計 .....</b>                                                                                                                    | <b>別紙</b> |

## アンケート概要

### (1) 区民アンケートの目的

サイレントマジョリティなど表面化しにくい区民からの多様な意見等の収集・把握を行い、施策・事務事業を進めるうえでの基礎資料とする。

### (2) 第1回区民アンケートの実施状況

調査期間：令和6年12月2日(月)～令和6年12月23日(月)

調査対象：令和6年9月末日時点で無作為抽出した18歳以上80歳未満の鶴見区民(外国籍住民を含む)1,000人

調査方法：調査票を郵送し、同封の返信用封筒による回答またはインターネットによる回答により実施

配布数：1,000件(うち、郵送不達数7件、有効配布数993件)

有効回答数：544件(うち、郵送回収:400件、オンライン回答:144件)

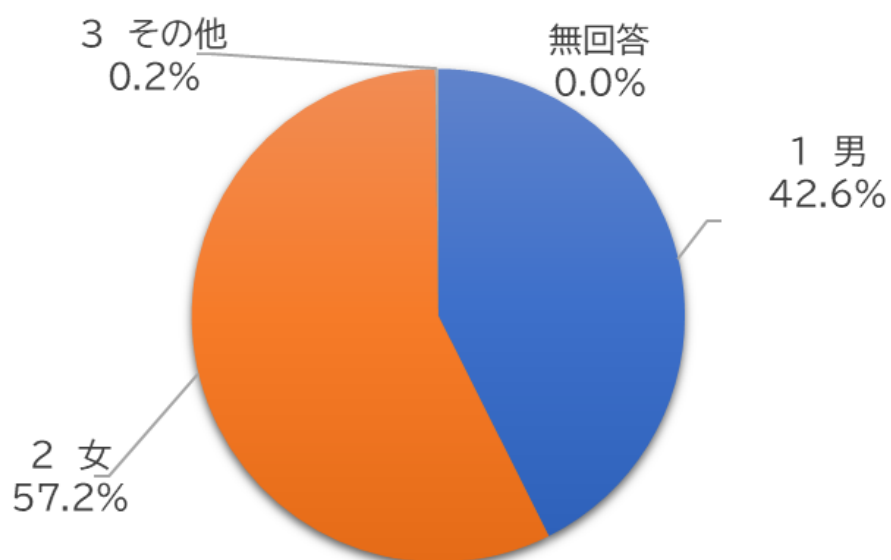
有効配布数に対する回答率：54.8%

### (3) ご回答いただいた方の基本事項について

#### 【性別】

|     | 回答件数・割合 |       | (参考)住民基本台帳人口・割合 |       |
|-----|---------|-------|-----------------|-------|
| 男性  | 232     | 42.6% | 40,248          | 48.2% |
| 女性  | 311     | 57.2% | 43,300          | 51.8% |
| その他 | 1       | 0.2%  | -               | -     |
| 無回答 | 0       | 0.0%  | -               | -     |
| 合計  | 544     | 100%  | 83,548          | 100%  |

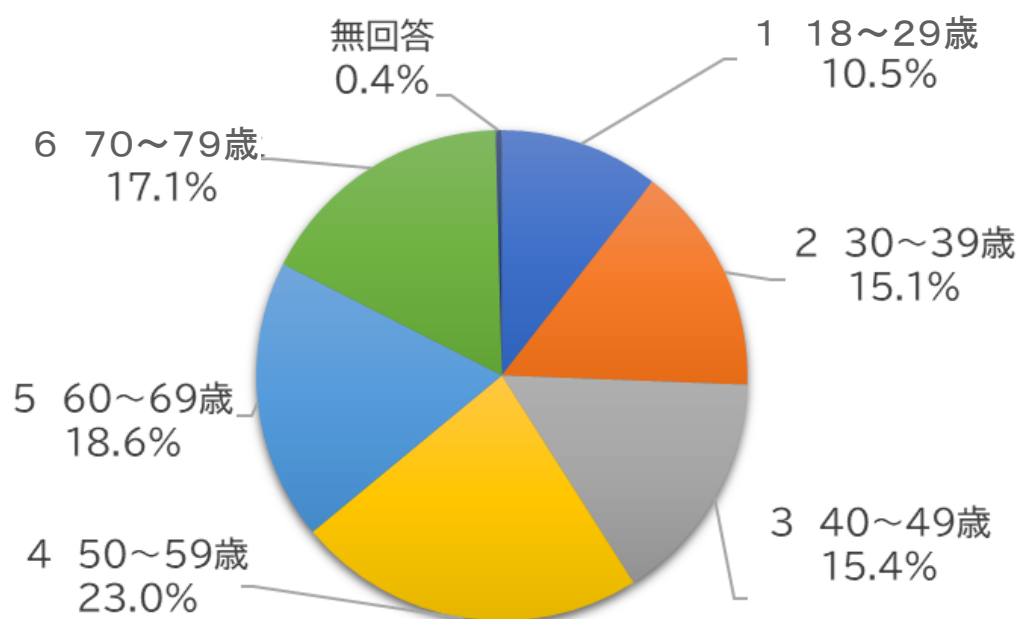
住民基本台帳人口と比べ、回答者は女性の割合がやや高くなっています。



【年齢】

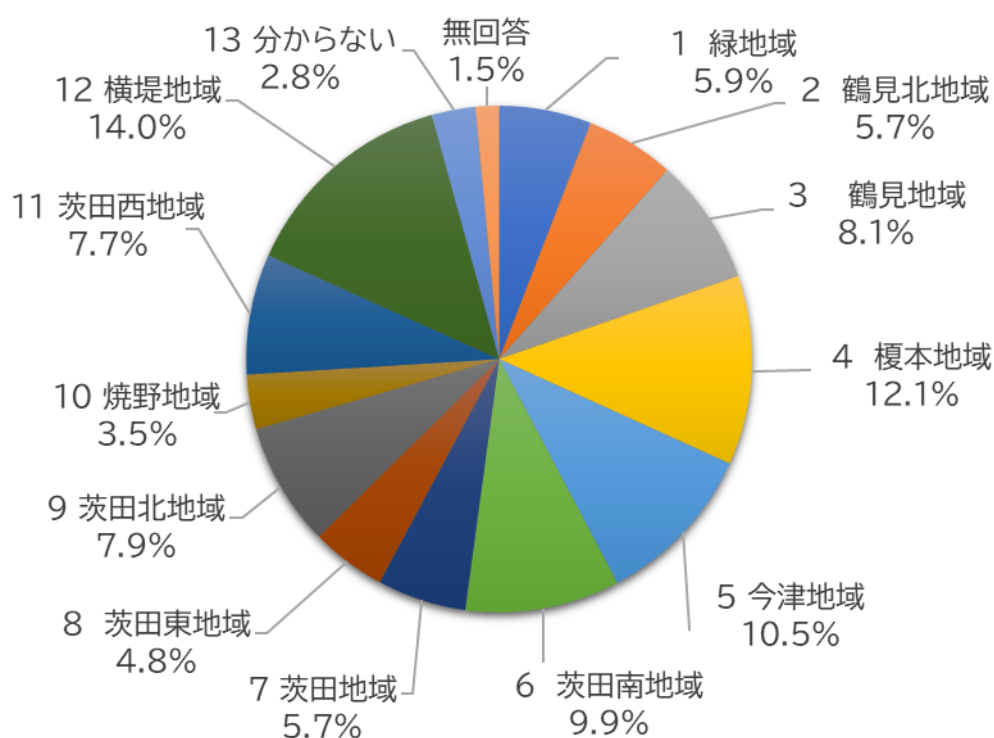
|         | 回答件数・割合 |       | (参考)住民基本台帳人口・割合 |       |
|---------|---------|-------|-----------------|-------|
| 18～29 歳 | 57      | 10.5% | 14,121          | 16.9% |
| 30～39 歳 | 82      | 15.1% | 13,339          | 16.0% |
| 40～49 歳 | 84      | 15.4% | 15,755          | 18.9% |
| 50～59 歳 | 125     | 23.0% | 18,212          | 21.8% |
| 60～69 歳 | 101     | 18.6% | 11,240          | 13.5% |
| 70～79 歳 | 93      | 17.1% | 10,881          | 13.0% |
| 無回答     | 2       | 0.4%  | -               | -     |
| 合計      | 544     | 100%  | 83,548          | 100%  |

住民基本台帳人口と比べ、50 歳未満の回答者は少なく、50 歳以上の回答者は多くなっています。



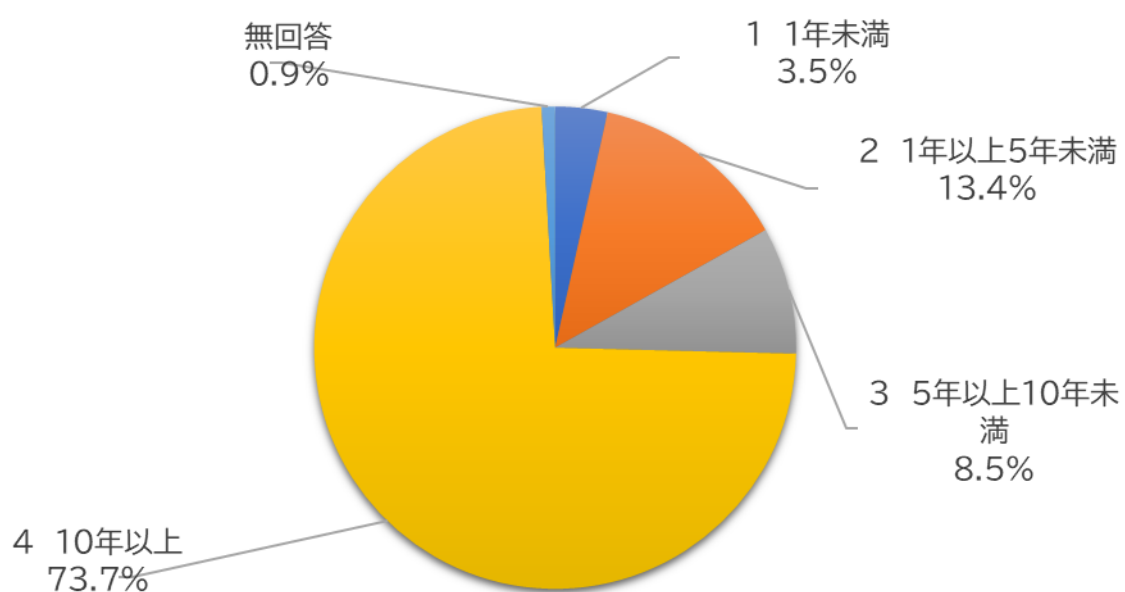
【地域】

| 選択肢                     | 件数  | 割合    |
|-------------------------|-----|-------|
| 1 緑地域(みどり小学校区、新森小路小学校区) | 32  | 5.9%  |
| 2 鶴見北地域(鶴見小学校区)         | 31  | 5.7%  |
| 3 鶴見地域(鶴見南小学校区)         | 44  | 8.1%  |
| 4 榎本地域(榎本小学校区)          | 66  | 12.1% |
| 5 今津地域(今津小学校区)          | 57  | 10.5% |
| 6 茨田南地域(茨田南小学校区)        | 54  | 9.9%  |
| 7 茨田地域(茨田小学校区)          | 31  | 5.7%  |
| 8 茨田東地域(茨田東小学校区)        | 26  | 4.8%  |
| 9 茨田北地域(茨田北小学校区)        | 43  | 7.9%  |
| 10 焼野地域(焼野小学校区)         | 19  | 3.5%  |
| 11 茨田西地域(茨田西小学校区)       | 42  | 7.7%  |
| 12 横堤地域(横堤小学校区)         | 76  | 14.0% |
| 13 分からない                | 15  | 2.8%  |
| 無回答                     | 8   | 1.5%  |
| 合計                      | 544 | 100%  |



【居住年数】

| 選択肢           | 件数  | 割合    |
|---------------|-----|-------|
| 1 1年未満        | 19  | 3.5%  |
| 2 1年以上5年未満    | 73  | 13.4% |
| 3 5年以上 10 年未満 | 46  | 8.5%  |
| 4 10 年以上      | 401 | 73.7% |
| 無回答           | 5   | 0.9%  |
| 合計            | 544 | 100%  |



#### (4) 調査結果の見方

- ・ 回答結果の割合「%」は、小数点以下第2位を四捨五入したものです。このため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100%にならない場合があります。
- ・ 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ形式)の場合、回答は選択肢の有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。
- ・ 図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・ 割合に関する記載で「割」は10%を指します(例:3割=30%)

#### (5) 標本誤差について

本調査は、標本(回答者)から得られた結果に基づき、母集団(鶴見区民全体)の比率等を推定する標本調査として実施していますが、「(6)標本の代表性」に後述するとおり、標本は母集団の代表性を有するという仮説は棄却されています(標本に偏りがある)。このため、回収率は54.8%と一定程度確保されていますが、以下で示す標本誤差以外に非標本誤差が発生している可能性があり、本調査の結果を母比率の推定値として用いる場合にはこの点に留意する必要があります。

理論的に求められる信頼度95%で推定した場合の信頼区間1/2幅(標本誤差)は、次の式で算出されます。

$$\text{標本誤差} = 1.96 \times \sqrt{\frac{P \times (1-P)}{n}}$$

#### ■性別・年代別 回答比率ごとの標本誤差

(単位:%)

|        | 回答比率(P)<br>回答者数(n) | 5%  | 10% | 15% | 20%  | 25%  | 30%  | 35%  | 40%  | 45%  | 50%  |
|--------|--------------------|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|
|        |                    | 95% | 90% | 85% | 80%  | 75%  | 70%  | 65%  | 60%  | 55%  | 50%  |
| 全体     | 544                | 1.8 | 2.5 | 3.0 | 3.4  | 3.6  | 3.9  | 4.0  | 4.1  | 4.2  | 4.2  |
| 男性     | 232                | 2.8 | 3.9 | 4.6 | 5.1  | 5.6  | 5.9  | 6.1  | 6.3  | 6.4  | 6.4  |
| 女性     | 311                | 2.4 | 3.3 | 4.0 | 4.4  | 4.8  | 5.1  | 5.3  | 5.4  | 5.5  | 5.6  |
| 18～29歳 | 57                 | 5.7 | 7.8 | 9.3 | 10.4 | 11.2 | 11.9 | 12.4 | 12.7 | 12.9 | 13.0 |
| 30～39歳 | 82                 | 4.7 | 6.5 | 7.7 | 8.7  | 9.4  | 9.9  | 10.3 | 10.6 | 10.8 | 10.8 |
| 40～49歳 | 84                 | 4.7 | 6.4 | 7.6 | 8.6  | 9.3  | 9.8  | 10.2 | 10.5 | 10.6 | 10.7 |
| 50～59歳 | 125                | 3.8 | 5.3 | 6.3 | 7.0  | 7.6  | 8.0  | 8.4  | 8.6  | 8.7  | 8.8  |
| 60～69歳 | 101                | 4.3 | 5.9 | 7.0 | 7.8  | 8.4  | 8.9  | 9.3  | 9.6  | 9.7  | 9.8  |
| 70～79歳 | 93                 | 4.4 | 6.1 | 7.3 | 8.1  | 8.8  | 9.3  | 9.7  | 10.0 | 10.1 | 10.2 |

※性別の「その他」は回答者数が少なく(n<30)、統計的に信頼できる誤差の範囲を示すことが困難なため、当該項目の標本誤差は掲載しておりません。

例えば、問 6「あなたは、鶴見区は子育てしやすいまちだと感じていますか」の結果では、肯定的な回答(「感じる」+「どちらかといえば感じる」)が全体で 72.8%でした。この割合に対応する標本誤差は、標本誤差表の最も近い区分(75%)における「全体」の値である $\pm 3.6\%$ を用いると、 $72.8\% \pm 3.6\%$ となります。したがって、同様の調査を繰り返した場合、母集団(鶴見区民全体)における肯定的回答の割合は、95%信頼水準で 69.2%~76.4%の範囲にあると推定されます。

## (6) 標本の代表性

母比率の推定などの統計的推定を行う前提として、少なくとも主要な属性について、回答者の構成が母集団の構成と著しく乖離していない(代表性がある)ことが望ましく、この点を確認するため、母集団分布に対する回答者分布の一致を検証するカイ二乗適合度検定を行います。

検定する仮説は次のとおりです。

(帰無仮説)回答者の性別や年齢区分の分布は、母集団の分布と同じである(差がない)

(対立仮説)回答者の性別や年齢区分の分布は、母集団の分布と異なる(差がある)

有意水準は 5%( $\alpha = 0.05$ )に設定し、検定で得られた P 値が有意水準を下回るか( $P < 0.05$ )、すなわち、検定統計量(カイ二乗値  $\chi^2$ )が、所定の自由度におけるカイ二乗分布の上側 5%点(臨界値)を上回り棄却域に入るかにより判断します。

(有意水準は、帰無仮説が正しいにもかかわらず誤って棄却してしまう確率[第 I 種の誤り]をどの程度まで許容するかを、事前に定める基準です。有意水準を 5%に設定するとは、第 I 種の誤りを最大 5%まで許容することを意味します。また、P 値は「帰無仮説が正しいと仮定したときに、観測された結果と同程度またはそれ以上に極端な結果が得られる確率」です。本検定では、「回答者の性別や年齢区分の分布は、母集団の分布と同じである(差がない)」と仮定した場合に、今回観測された差と同程度またはそれ以上の差が偶然に生じる確率を表します。)

### ■母集団の大きさ(令和6年9月末日現在の住民基本台帳人口)

| (単位:人) | 18~29 歳 | 30~39 歳 | 40~49 歳 | 50~59 歳 | 60~69 歳 | 70~79 歳 | 合計     |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 男性     | 6,908   | 6,469   | 7,752   | 8,875   | 5,492   | 4,752   | 40,248 |
| 女性     | 7,213   | 6,870   | 8,003   | 9,337   | 5,748   | 6,129   | 43,300 |
| 合計     | 14,121  | 13,339  | 15,755  | 18,212  | 11,240  | 10,881  | 83,548 |

### ■適合度検定における分析対象者数

| (単位:人) | 18～29 歳 | 30～39 歳 | 40～49 歳 | 50～59 歳 | 60～69 歳 | 70～79 歳 | 合計  |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 男性     | 25      | 30      | 33      | 55      | 46      | 42      | 231 |
| 女性     | 32      | 52      | 51      | 70      | 55      | 50      | 310 |
| 合計     | 57      | 82      | 84      | 125     | 101     | 92      | 541 |

※性別及び年代の適合度検定において、性別(男性または女性)及び年齢の両方に回答が得られた方を分析対象者としています。(性別が「その他」または無回答の方及び年齢が無回答の方については、当該分析対象者からは除外しましたが、その他の集計においては有効回答者として取り扱っています)

### ■期待値

| (単位:人) | 18～29 歳 | 30～39 歳 | 40～49 歳 | 50～59 歳 | 60～69 歳 | 70～79 歳 | 合計  |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 男性     | 45      | 42      | 50      | 57      | 36      | 31      | 261 |
| 女性     | 47      | 44      | 52      | 60      | 37      | 40      | 280 |
| 合計     | 92      | 86      | 102     | 117     | 73      | 71      | 541 |

### ■適合度検定によるP値の算出

|      | 検定統計量<br>(カイ二乗値 $\chi^2$ ) | 上側確率 5%点 | 自由度 | P 値                    |
|------|----------------------------|----------|-----|------------------------|
| 性別   | 6.49                       | 3.84     | 1   | 1.1%                   |
| 年齢区分 | 34.32                      | 11.07    | 5   | $2.1 \times 10^{-4}\%$ |

性別の適合度検定では、P値は 1.1%であり、有意水準(5%)を下回ります。

また、年齢区分間の適合度検定では、P値は  $2.1 \times 10^{-4}\%$ であり、有意水準(5%)を下回ります。

以上より、回答者の性別や年齢区分の分布は、母集団の分布と異なる(差がある)と判断されます。

### ■集計・分析上の留意事項

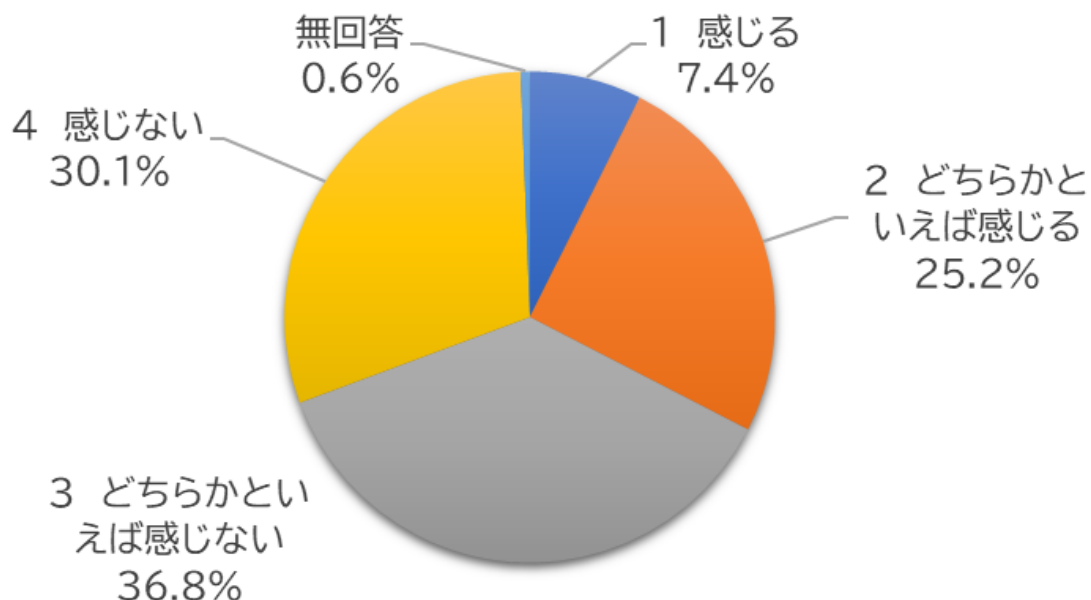
本文中の傾向に関する記載(コメント)は、回答数が確保できる集計を中心に、『全体』および『年齢別』の傾向を記載しています。昨年度まで記載していた居住年数別・地域別等は階層によって回答数が少なく標準誤差が大きくなりやすいため、本年度より本文中の記載を控え、数値は参考資料(クロス集計表)に掲載しています(各区分の件数は表中で確認できます)。

また、回答者を特定の条件で限定した集計(例:設問7のように『いる』と回答した人のみへの設問)では対象数が小さくなるため、本文の傾向コメントは全体のみとし、年齢別を含む詳細は参考資料(クロス集計表)に掲載しています。

## 1. 地域福祉の推進について

問1 鶴見区役所では、「気にかける・つながる・支え合う地域づくり」を進めています。あなたは、災害時に限らず日常生活の中で「お元気ですか?」や「何かお困りですか?」など、住民同士の「声かけ」「見守り」「支え合い」が行われていると感じますか。(1つ選んでください)

| 選択肢            | 件数  | 割合    |
|----------------|-----|-------|
| 1 感じる          | 40  | 7.4%  |
| 2 どちらかといえば感じる  | 137 | 25.2% |
| 3 どちらかといえば感じない | 200 | 36.8% |
| 4 感じない         | 164 | 30.1% |
| 無回答            | 3   | 0.6%  |
| 合計             | 544 | 100%  |

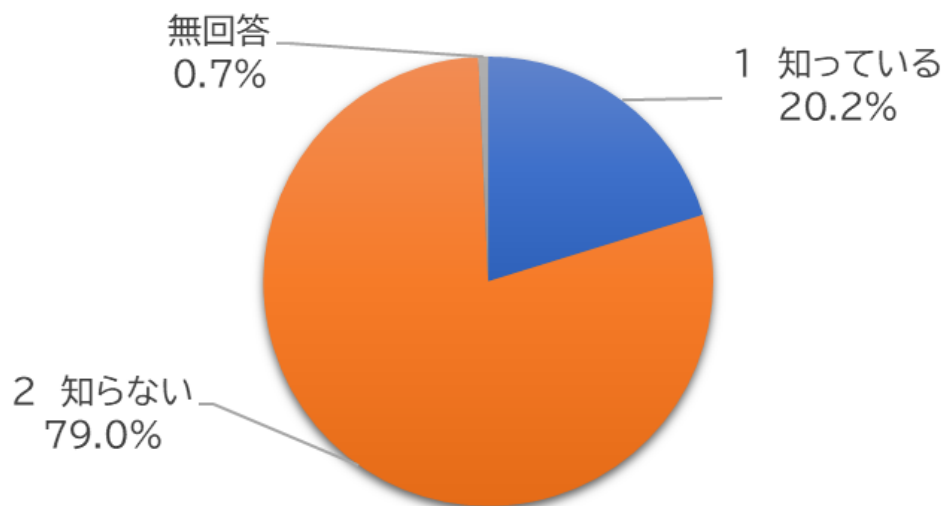


【全体的傾向】 「どちらかといえば感じない」(36.8%)「感じない」(30.1%)を合わせると66.9%の方が日常生活の中で住民同士の「声かけ」「見守り」「支え合い」が行われていると感じていない。

【年齢別傾向】 「どちらかといえば感じない」又は「感じない」と回答した割合を年齢別にみると、「60～69 歳」が最も多く、73.3%となっている。

問2 鶴見区役所では、地域での支え合い、助け合いの意識づくりと活動への参加促進に向けて、公的な福祉サービスでは対象外とされている、外出時の付き添いなど日常生活のちょっとした困り事を地域住民同士の支え合いで補う、有償ボランティア制度「まちの支えあい活動」(通称:『あいまち』)を実施しています。あなたは、『あいまち』を知っていますか。(1つ選んでください)

| 選択肢     | 件数  | 割合    |
|---------|-----|-------|
| 1 知っている | 110 | 20.2% |
| 2 知らない  | 430 | 79.0% |
| 無回答     | 4   | 0.7%  |
| 合計      | 544 | 100%  |

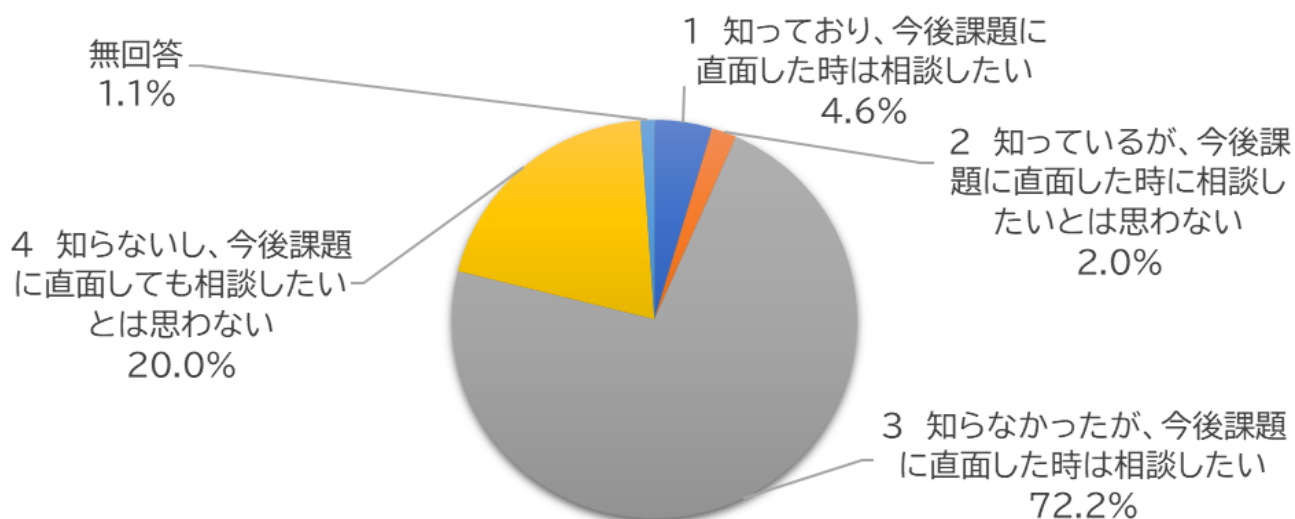


【全体的傾向】 「知らない」と回答した方の割合が多く、79.0%となっている。

【年齢別傾向】 「知らない」と回答した割合を年齢別にみると、「30～39歳」が最も多く、87.8%となっている。

問3 鶴見区には、地域の身近な相談窓口として専門機関などと連携し、さまざまな生活課題を抱えた人を支援につなげていく「地域福祉コーディネーター」(通称:『つなげ隊』)が各地域(小学校区ごと)にいます。あなたは、『つなげ隊』を知っていますか。また、こうした課題に直面した時に『つなげ隊』に相談しようと思いますか。(1つ選んでください)

| 選択肢                             | 件数  | 割合    |
|---------------------------------|-----|-------|
| 1 知っており、今後課題に直面した時は相談したい        | 25  | 4.6%  |
| 2 知っているが、今後課題に直面した時に相談したいとは思わない | 11  | 2.0%  |
| 3 知らなかったが、今後課題に直面した時は相談したい      | 393 | 72.2% |
| 4 知らないし、今後課題に直面しても相談したいとは思わない   | 109 | 20.0% |
| 無回答                             | 6   | 1.1%  |
| 合計                              | 544 | 100%  |

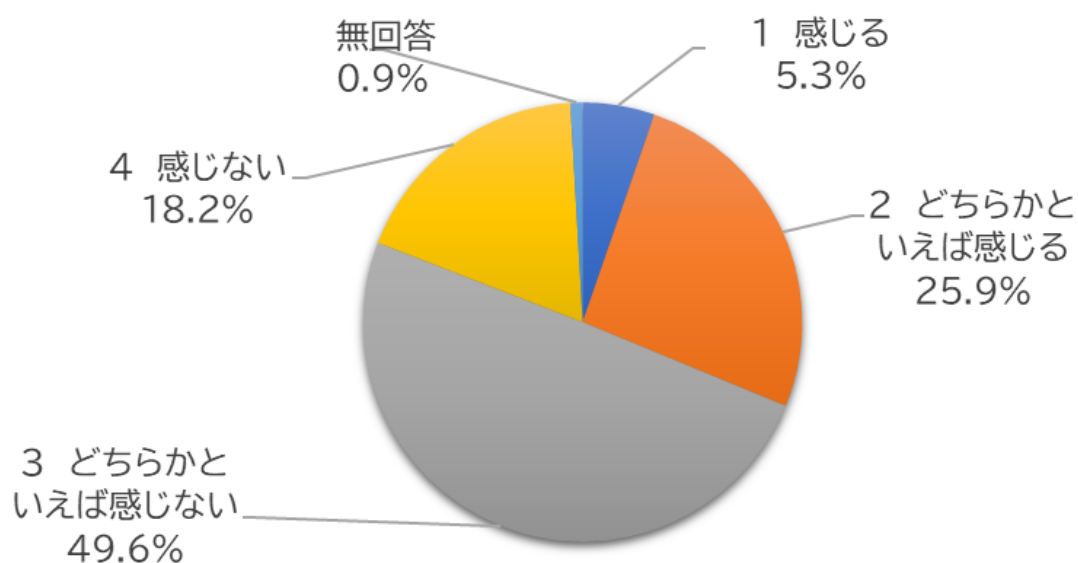


【全体的傾向】 「知らなかったが、今後課題に直面した時は相談したい」(72.2%)と、約7割の方が『つなげ隊』を知らなかったが、今後課題に直面した時に『つなげ隊』に相談しようと思っている。

【年齢別傾向】 「知らなかったが、今後課題に直面した時は相談したい」と回答した割合を年齢別にみると、「60～69 歳」が最も多く、78.2%となっている。

問4 鶴見区役所では、認知症の方をはじめ高齢者及び障がいのある方とその家族をサポートするため、相談支援体制の充実を図るとともに、認知症に対する正しい理解の普及啓発等に取り組み、「だれでも・いつでも・なんでも言える相談支援体制づくり」を進めています。あなたは、地域で支援を必要としている人に必要な支援が行き届く地域社会になっていると感じますか。(1つ選んでください)

| 選択肢            | 件数  | 割合    |
|----------------|-----|-------|
| 1 感じる          | 29  | 5.3%  |
| 2 どちらかといえば感じる  | 141 | 25.9% |
| 3 どちらかといえば感じない | 270 | 49.6% |
| 4 感じない         | 99  | 18.2% |
| 無回答            | 5   | 0.9%  |
| 合計             | 544 | 100%  |

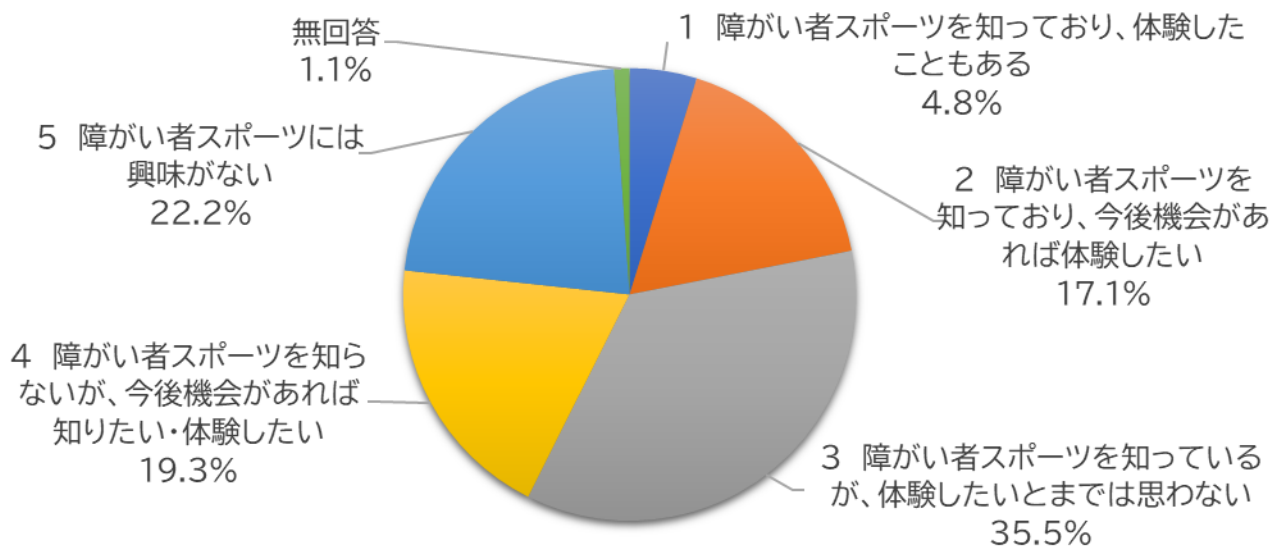


【全体的傾向】 「どちらかといえば感じない」(49.6%)「感じない」(18.2%)を合わせると67.8%の方が地域で支援を必要としている人に必要な支援が行き届く地域社会になっていると感じていない。

【年齢別傾向】 「どちらかといえば感じない」又は「感じない」と回答した割合を年齢別にみると、「60～69 歳」が最も多く、80.2%となっている。

問5 鶴見区役所では、障がい者への理解を深めるため、障がい者スポーツの普及啓発に取り組んでいます。あなたは、障がい者スポーツについて関心や経験がありますか。(1つ選んでください)

| 選択肢                                 | 件数  | 割合    |
|-------------------------------------|-----|-------|
| 1 障がい者スポーツを知っており、体験したこともある          | 26  | 4.8%  |
| 2 障がい者スポーツを知っており、今後機会があれば体験したい      | 93  | 17.1% |
| 3 障がい者スポーツを知っているが、体験したいとまでは思わない     | 193 | 35.5% |
| 4 障がい者スポーツを知らないが、今後機会があれば知りたい・体験したい | 105 | 19.3% |
| 5 障がい者スポーツには興味がない                   | 121 | 22.2% |
| 無回答                                 | 6   | 1.1%  |
| 合計                                  | 544 | 100%  |



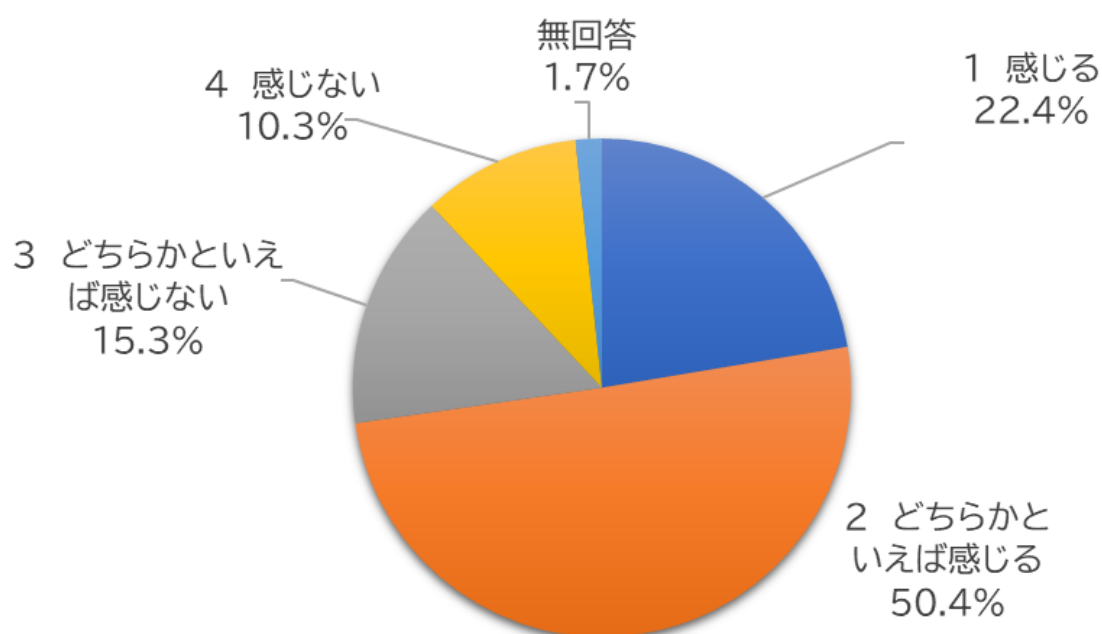
【全体的傾向】 「障がい者スポーツを知っているが、体験したいとまでは思わない」と回答した割合が最も多く、35.5%となっている。

【年齢別傾向】 すべての年代で「障がい者スポーツを知っているが、体験したいとまでは思わない」と回答した割合が多く  
なかでも、「50～59 歳」(40.0%)が最も多い。

## 2. 子育てについて

問6 あなたは、鶴見区は子育てしやすいまちだと感じていますか。(1つ選んでください)

| 選択肢            | 件数  | 割合    |
|----------------|-----|-------|
| 1 感じる          | 122 | 22.4% |
| 2 どちらかといえば感じる  | 274 | 50.4% |
| 3 どちらかといえば感じない | 83  | 15.3% |
| 4 感じない         | 56  | 10.3% |
| 無回答            | 9   | 1.7%  |
| 合計             | 544 | 100%  |

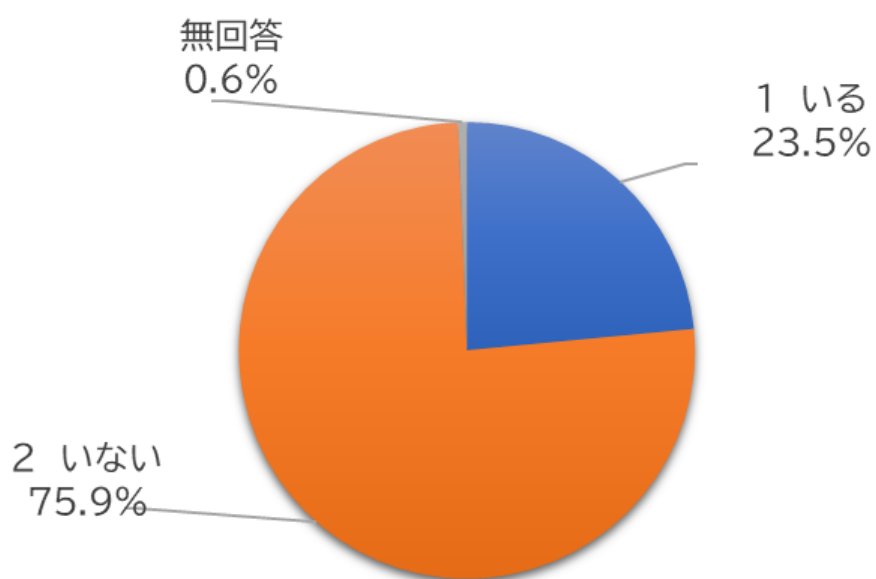


【全体的傾向】 「感じる」(22.4%)「どちらかといえば感じる」(50.4%)を合わせると約7割以上の方が鶴見区は子育てしやすいまちだと感じている。

【年齢別傾向】 「感じる」又は「どちらかといえば感じる」と回答した割合を年齢別にみると、「30～39 歳」が最も多く、89.0%となっている。

問7 あなたの世帯に現在、中学生以下のお子さまはいますか。(1つ選んでください。「1 いる」と回答された方は、ア～ウからも選んでください。)

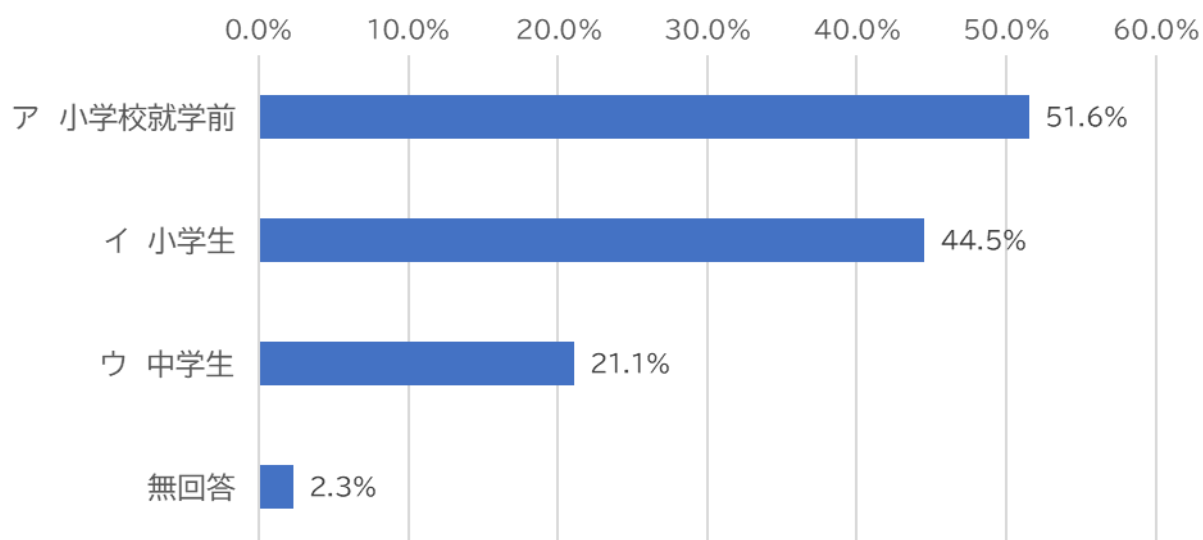
| 選択肢   | 件数  | 割合    |
|-------|-----|-------|
| 1 いる  | 128 | 23.5% |
| 2 いない | 413 | 75.9% |
| 無回答   | 3   | 0.6%  |
| 合計    | 544 | 100%  |



【全体的傾向】 中学生以下の子どもがいる世帯は 23.5%となっている。

【年齢別傾向】 中学生以下の子どもがいる世帯は「30～39 歳」が最も多く、61.0%となっている。

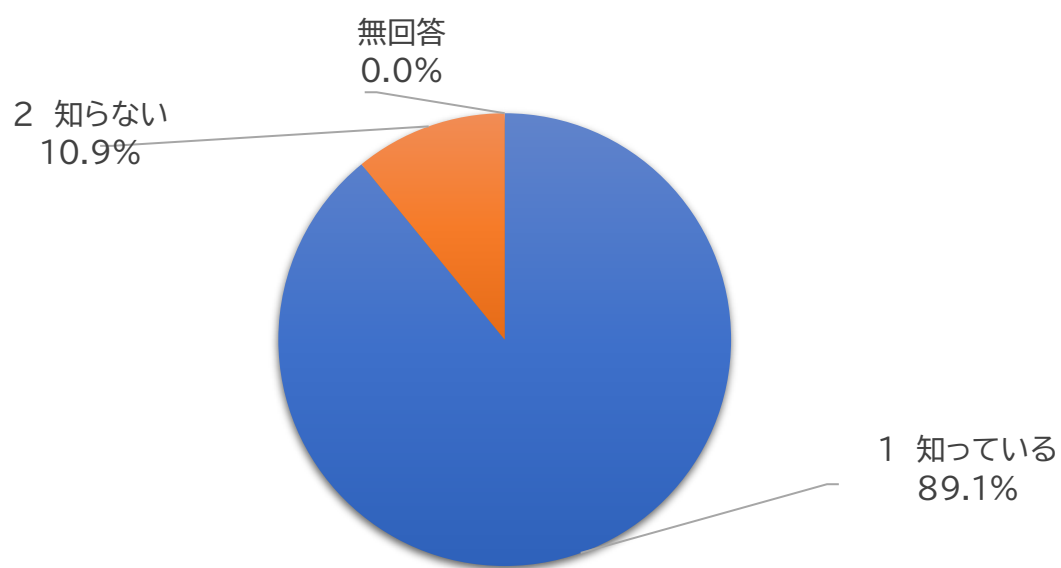
| 選択肢      | 件数  | 割合    |
|----------|-----|-------|
| ア 小学校就学前 | 66  | 51.6% |
| イ 小学生    | 57  | 44.5% |
| ウ 中学生    | 27  | 21.1% |
| 無回答      | 3   | 2.3%  |
| 回答者数     | 128 | -     |



【全体的傾向】 中学以下の子どもがいる世帯の中で「小学校就学前」(51.6%)が最も多く、次いで「小学生」(44.5%)となっている。

問8 (問7で「1 いる」と回答された方へ)あなたは、区役所、子育て支援センター、子ども・子育てプラザ、幼稚園、保育所などで子育て相談ができることを知っていますか。(1つ選んでください)

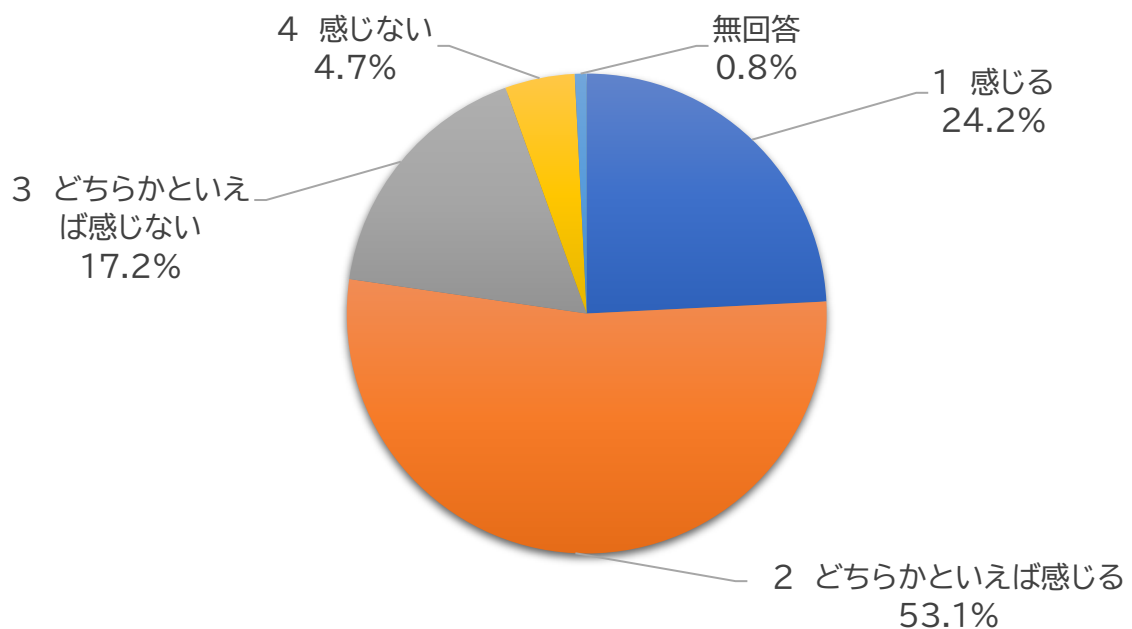
| 選択肢     | 件数  | 割合    |
|---------|-----|-------|
| 1 知っている | 114 | 89.1% |
| 2 知らない  | 14  | 10.9% |
| 無回答     | 0   | 0.0%  |
| 合計      | 128 | 100%  |



【全体的傾向】 「知っている」と回答した方の割合が多く、89.1%となっている。

問9 (問7で「1 いる」と回答された方へ)あなたは、子育てに関する必要な情報を入手できていると感じていますか。(1つ選んでください)

| 選択肢            | 件数  | 割合    |
|----------------|-----|-------|
| 1 感じる          | 31  | 24.2% |
| 2 どちらかといえば感じる  | 68  | 53.1% |
| 3 どちらかといえば感じない | 22  | 17.2% |
| 4 感じない         | 6   | 4.7%  |
| 無回答            | 1   | 0.8%  |
| 合計             | 128 | 100%  |

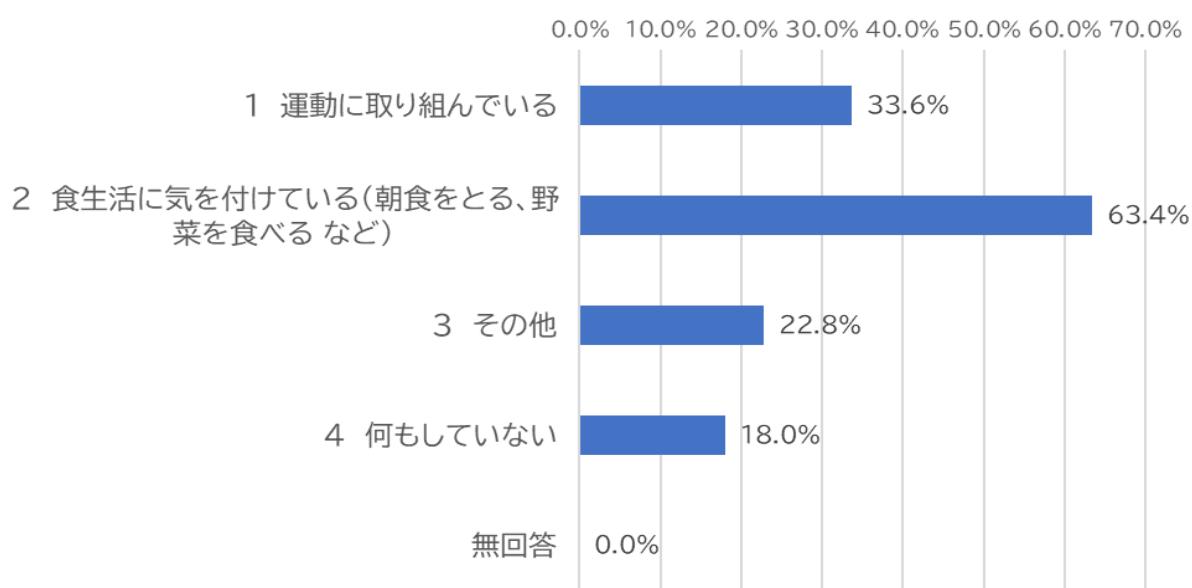


【全体的傾向】 「感じる」(24.2%)「どちらかといえば感じる」(53.1%)を合わせると約8割に近い方が子育てに関する必要な情報を入手できていると感じている。

### 3. 健康管理について

問 10 あなたは、運動や食生活など、健康に関する取組みを行っていますか。(いくつでも選んでください)

| 選択肢                            | 件数  | 割合    |
|--------------------------------|-----|-------|
| 1 運動に取り組んでいる                   | 183 | 33.6% |
| 2 食生活に気を付けている(朝食をとる、野菜を食べる など) | 345 | 63.4% |
| 3 その他                          | 124 | 22.8% |
| 4 何もしていない                      | 98  | 18.0% |
| 無回答                            | 0   | 0.0%  |
| 回答者数                           | 544 | -     |



【全体的傾向】 「食生活に気を付けている(朝食をとる、野菜を食べる など)」(63.4%)と回答した割合が最も多く、次いで「運動に取り組んでいる」(33.6%)となっている。

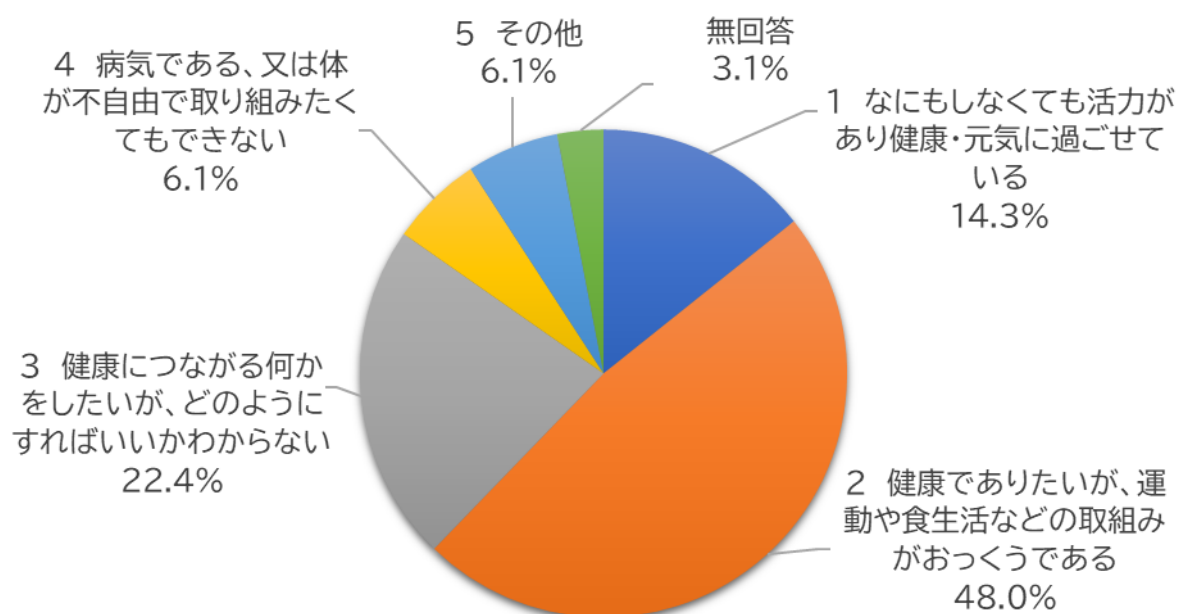
【年齢別傾向】 「食生活に気を付けている(朝食をとる、野菜を食べる など)」と回答した割合が年齢別で見ると、「60～69 歳」が最も多く、68.3%となっている。  
また、「運動に取り組んでいる」と回答した割合が年齢別で見ると、「18～29 歳」が最も多く、42.1%となっている。

#### 「その他」と回答された方のご意見(抜粋)

- ・定期的に健康診断を受ける
- ・食後の歯磨き
- ・体重又は血圧を測定し、記録する
- ・徒歩、散歩及びジョギングというような運動を増やす
- ・タバコやアルコールを控える
- ・十分な睡眠をとる

問 11 (問 10 で「4 何もしていない」と回答された方へ)その理由は何ですか。(1つ選んでください)

| 選択肢                               | 件数 | 割合    |
|-----------------------------------|----|-------|
| 1 なにもしなくても活力があり健康・元気に過ごせている       | 14 | 14.3% |
| 2 健康でありたいが、運動や食生活などの取組みがおっくうである   | 47 | 48.0% |
| 3 健康につながる何かをしたいが、どのようにすればいいかわからない | 22 | 22.4% |
| 4 病気である、又は体が不自由で取り組みたくてもできない      | 6  | 6.1%  |
| 5 その他                             | 6  | 6.1%  |
| 無回答                               | 3  | 3.1%  |
| 合計                                | 98 | 100%  |

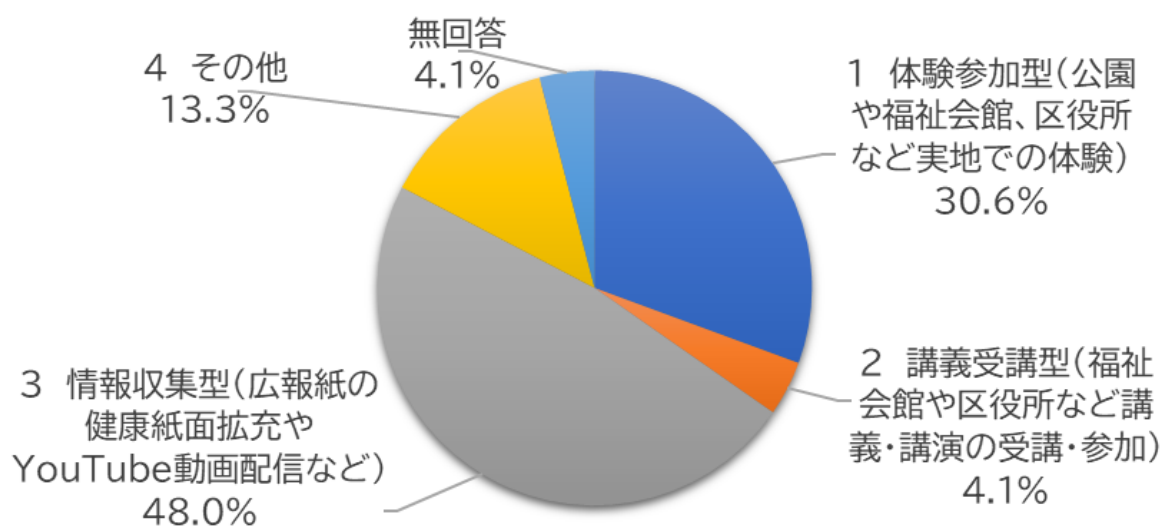


【全体的傾向】 「健康でありたいが、運動や食生活などの取組みがおっくうである」と回答した割合が最も多く、48.0%となっている。

【年齢別傾向】 「健康でありたいが、運動や食生活などの取組みがおっくうである」と回答した割合を年齢別にみると、「50～59 歳」が最も多く、57.9%となっている。  
また、一方「60～69歳」では、「健康につながる何かをしたいが、どのようにすればいいかわからない」が 46.2%で最も多くなっている。

問 12 (問 10 で「4 何もしていない」と回答された方へ)鶴見区役所では、運動や食生活など健康に関する取り組む機会のない人にも、健康につながるきっかけとなるイベントや情報発信を検討しています。次のうち、こういった形式であれば興味がありますか。(1つ選んでください)

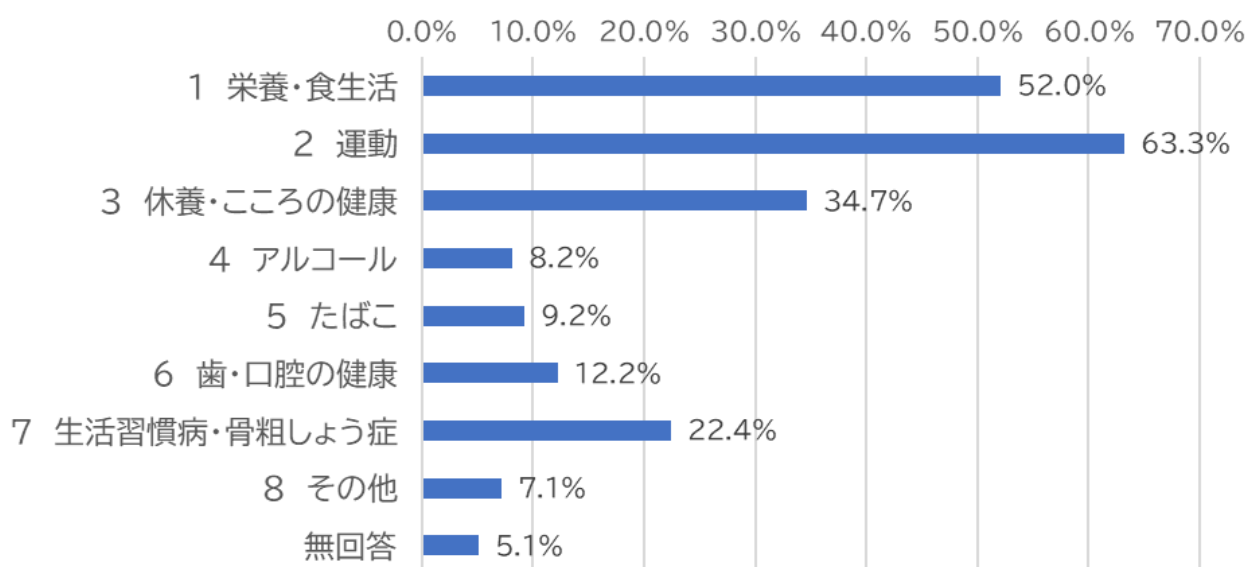
| 選択肢                                 | 件数 | 割合    |
|-------------------------------------|----|-------|
| 1 体験参加型(公園や福祉会館、区役所など実地での体験)        | 30 | 30.6% |
| 2 講義受講型(福祉会館や区役所など講義・講演の受講・参加)      | 4  | 4.1%  |
| 3 情報収集型(広報紙の健康紙面拡充や YouTube 動画配信など) | 47 | 48.0% |
| 4 その他                               | 13 | 13.3% |
| 無回答                                 | 4  | 4.1%  |
| 合計                                  | 98 | 100%  |



【全体的傾向】 「情報収集型」(48.0%)と回答した割合が最も多く、次いで「体験参加型」(30.6%)となっている。

問 13 (問 10 で「4 何もしていない」と回答された方へ) どのような内容であれば参加等してみたいですか。(3つまで選んでください)

| 選択肢            | 件数 | 割合    |
|----------------|----|-------|
| 1 栄養・食生活       | 51 | 52.0% |
| 2 運動           | 62 | 63.3% |
| 3 休養・こころの健康    | 34 | 34.7% |
| 4 アルコール        | 8  | 8.2%  |
| 5 たばこ          | 9  | 9.2%  |
| 6 歯・口腔の健康      | 12 | 12.2% |
| 7 生活習慣病・骨粗しょう症 | 22 | 22.4% |
| 8 その他          | 7  | 7.1%  |
| 無回答            | 5  | 5.1%  |
| 回答者数           | 98 | -     |

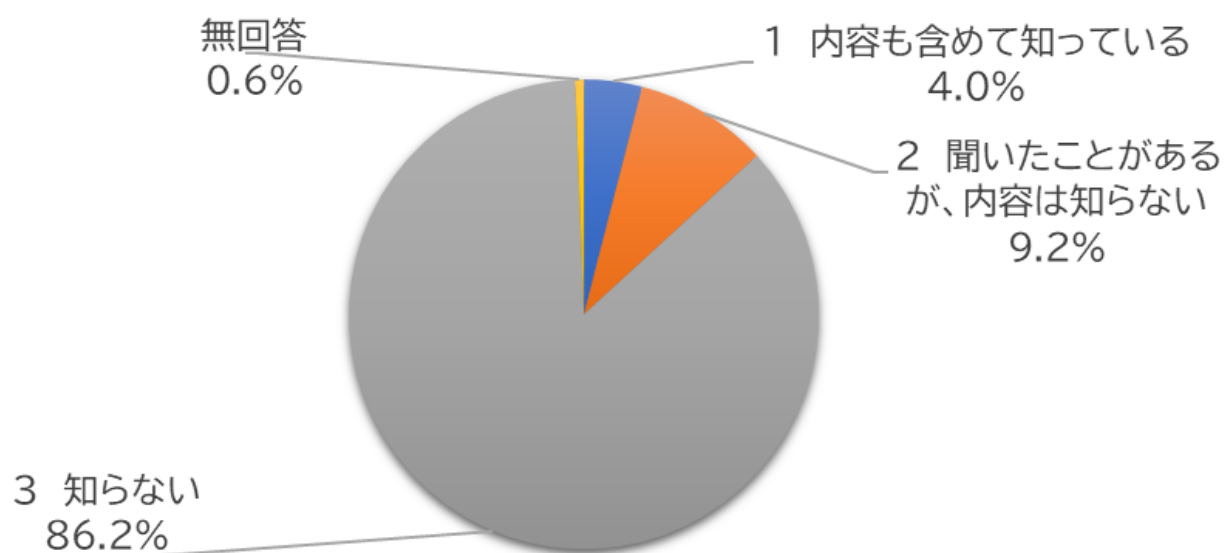


【全体的傾向】 「運動」(63.3%)と回答した割合が最も多く、次で「栄養・食生活」(52.0%)となっている。

#### 4. 人生会議について

問 14 あなたは、「人生会議」を知っていますか。(1 つ選んでください)

| 選択肢                 | 件数  | 割合    |
|---------------------|-----|-------|
| 1 内容も含めて知っている       | 22  | 4.0%  |
| 2 聞いたことがあるが、内容は知らない | 50  | 9.2%  |
| 3 知らない              | 469 | 86.2% |
| 無回答                 | 3   | 0.6%  |
| 合計                  | 544 | 100%  |



【全体的傾向】 「知らない」と回答した割合が最も多く、86.2%となっている。

【年齢別傾向】 「知らない」と回答した割合を年齢別にみると、「60～69 歳」が最も多く、93.1%となっている。

## 5. 鶴見区全般について

問 15 今後、だれもが安心して暮らせるまちづくりを進めるにあたり、取り組んだらよいと思うアイデア等がありましたら、ご記入ください。

### 【広報・手続きに関すること】

- 住民サービスの広報を積極的に行って欲しい。
- 広報紙以外にもっと区民に伝わる方法の検討。
- 広報はアプリや SNS を利用し、説明会は対面と動画をハイブリットにする。
- LINE や SNS での情報発信を増やしてほしい。
- このアンケートで様々なサービスを知った。テレビや車で放送しもっと周知してほしい。
- 「くらしの便利帳」用に希望者にスマホを貸し出す(有料)。紙の「くらしの便利帳」も必要。
- できるだけネットで完結できるよう手続きの電子化を進めてほしい。

### 【子育て・教育に関すること】

- 病時保育や学童の拡充等、子育て支援の充実。
- (国全体の問題だが)児童手当の増額。
- 民間企業でもよいので、親子が一緒に遊ぶ施設の拡充。ボーンルンドの様な所。
- 鶴見区は子どもも多く住みやすいが、もっと耳鼻科があると、子育て世帯は助かる。
- 学校選択制で校区を変え私立中学を選択すると、地域からの孤立感がある。思春期の子を持つ親向けの講座などがあればよいと感じる。
- 茨田中学と茨田高校の中高一貫教育。

### 【高齢者・社会的包摂に関すること】

- 高齢者を大切にするための取り組みをしてほしい。
- 高齢者のための支援。
- 単身世帯の高齢者が多いので、時間がある時は声をかけて気にかけることが大切。
- 「支え合う地域づくり」「相談支援体制づくり」の中の活動等についてもっと PR すべき。
- 独居のため不安がある。
- 普通の中年男性も公的サービスの対象に含めて欲しい。

### 【コミュニティ・環境に関すること】

- 地域の自治会等はいっと多くの住民に協力を呼びかければよい。
- 街づくりには住民全体の協力が必要であり、自治会や町会に加入・未加入に関わらず、全ての住民が街づくりに参加する権利があるので、差別・区別しないよう啓発し、街づくりという目標に向かって協力してもらえるようにすべきである。
- サラリーマンを巻き込む仕掛けが必要。転勤で来たが取組みが全くわからない。
- 町会の組織が何かわからないのに、良いアイデアを出すのは難しい。
- 鶴見区民との意見交換。
- 隣近所の付き合いを促進するための行事。

- ボードゲームを活用して、年齢・性別を問わず過ごせる会を月 1 回程度開催する。
- 地元に住んで 56 年になる。人の増加に伴いあいさつ等が減ったと感じる。鶴見緑地でカウントダウンイベントのような盛り上がるイベントが欲しい。
- 緑地公園をもっと有効活用するべき。生き生き地球館のような失敗は避けるべき。
- 鶴見緑地駅東側の川にゴミが多く捨てられている。清掃活動(ボランティア)を通じて交流する行事を企画してはどうか。「鶴美玖＝きれいな街」にしたい。
- 犬のフンを放置しないよう注意してほしい。
- ペットのフン放置罰金。
- 散歩時の犬のフンの後始末の厳罰化、路上喫煙禁止の徹底。
- 町中のトイレ設置を増やす。

#### 【道路に関すること】

- 歩道を広げる等、子どもや高齢者が歩きやすいまちづくりをしてほしい。
- 歩道を広げてほしい。
- 歩道を広げ、段差を無くしてほしい。
- 傾斜した歩道を平らにしてほしい。

#### 【交通に関すること】

- コミュニティバス等の導入を検討してほしい。
- 区内巡回の赤バスの復活。
- グリーンスローモビリティを利用し住民の移動支援、観光、地域活性化をめざす。大阪府デジタルマップの二次元コードを掲示板に貼り、利用を促進する。
- 鶴見区にも LUUP があればいいと思う。

#### 【交通安全・防犯に関すること】

- 自転車や電動キックボードの利用者に対するマナー教育、専用の走行レーンの整備。
- 自転車の交通マナーの周知を強化すべき。
- 老人が安心して歩道を歩ける様に自転車のマナーをあげる。
- 自転車の歩道通行について指導・取締りを強化するよう警察に強く要望してほしい。
- ながらスマホをする自転車を警察に徹底的に取り締らせる必要がある。
- 車の往来の安全性を高めるため、小学校近くの T 字路に車ミラーを設置して欲しい。
- 駐車違反の取り締まり強化。
- 歩道をベビーカーが通れず困るので、迷惑駐車を取り締まり。
- 防犯カメラの設置・増設。
- 町会と区が協力して防犯モデル地域にし、防犯カメラをつけて安全安心の街にしたい。
- 夜は暗く、人も少ないので明るくしてほしい。
- 街灯を増やしてほしい。
- 街灯を増やしたり、ボランティアの見回りを行うことで安全性を向上させ、人の温もりを感じられる環境が増えたらよい。

- 警察と連携して巡回する。
- 私服警官を見回りに導入する。
- 22 時以降の夜間の公園等のパトロール。
- 有人交番を設置してほしい。
- 治安維持。

【防災に関すること】

- 地域防災訓練等で、震災時の死亡原因を具体的に伝えることが大切。避けるべき行動が明らかになり、防災意識が高まる。
- 災害時の避難場所を皆わかっていない。
- 非常備蓄品は最低区内の所帯分は必要。賞味期限が近づいたら区民に安く販売するようにすれば、同じ予算で数多く備蓄できると思う。

## 第1回 鶴見区民アンケート

- 質問ごとに選択肢から答えを選び、□に ✓ をつけてください。
- 「その他」については、( ) に具体的な内容を記入してください。

貴重なお時間を頂戴することとなりますが、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

### 1. 地域福祉の推進について

- 問1 鶴見区役所では、「気にかける・つながる・支え合う地域づくり」を進めています。  
あなたは、災害時に限らず日常生活の中で「お元気ですか？」や「何かお困りですか？」  
など、住民同士の「声かけ」「見守り」「支え合い」が行われていると感じますか。  
(1つ選んでください)
- ☐ 1 感じる                      ☐ 2 どちらかといえば感じる  
☐ 3 どちらかといえば感じない   ☐ 4 感じない
- 問2 鶴見区役所では、地域での支え合い、助け合いの意識づくりと活動への参加促進に向けて、公的な福祉サービスでは対象外とされている、外出時の付き添いなど日常生活のちょっとした困り事を地域住民同士の支え合いで補う、有償ボランティア制度「**まちの支えあい活動**」(通称:『**あいまち**』)を実施しています。  
あなたは、『**あいまち**』を知っていますか。(1つ選んでください)
- ☐ 1 知っている                      ☐ 2 知らない
- 問3 鶴見区には、地域の身近な相談窓口として専門機関などと連携し、さまざまな生活課題を抱えた人を支援につなげていく「**地域福祉コーディネーター**」(通称:『**つなげ隊**』)が各地域(小学校区ごと)にいます。  
あなたは、『**つなげ隊**』を知っていますか。  
また、こうした課題に直面した時に『**つなげ隊**』に相談しようと思いますか。  
(1つ選んでください)
- ☐ 1 知っており、今後課題に直面した時は相談したい  
☐ 2 知っているが、今後課題に直面した時に相談したいとは思わない  
☐ 3 知らなかったが、今後課題に直面した時は相談したい  
☐ 4 知らないし、今後課題に直面しても相談したいとは思わない

問 4 鶴見区役所では、認知症の方をはじめ高齢者及び障がいのある方とその家族をサポートするため、相談支援体制の充実を図るとともに、認知症に対する正しい理解の普及啓発等に取り組み、「だれでも・いつでも・なんでも言える相談支援体制づくり」を進めています。  
**あなたは、地域で支援を必要としている人に必要な支援が行き届く地域社会になっていると感じますか。（1つ選んでください）**

- ☐ 1 感じる
- ☐ 2 どちらかといえば感じる
- ☐ 3 どちらかといえば感じない
- ☐ 4 感じない

問 5 鶴見区役所では、障がい者への理解を深めるため、障がい者スポーツの普及啓発に取り組んでいます。  
**あなたは、障がい者スポーツについて関心や経験がありますか。（1つ選んでください）**

- ☐ 1 障がい者スポーツを知っており、体験したこともある
- ☐ 2 障がい者スポーツを知っており、今後機会があれば体験したい
- ☐ 3 障がい者スポーツを知っているが、体験したいとまでは思わない
- ☐ 4 障がい者スポーツを知らないが、今後機会があれば知りたい・体験したい
- ☐ 5 障がい者スポーツには興味がない

## 2. 子育てについて

問 6 **あなたは、鶴見区は子育てしやすいまちだと感じていますか。（1つ選んでください）**

- ☐ 1 感じる
- ☐ 2 どちらかといえば感じる
- ☐ 3 どちらかといえば感じない
- ☐ 4 感じない



問7 あなたの世帯に現在、中学生以下のお子さまはいますか。

(1つ選んでください。「1 いる」と回答された方は、ア～ウからも選んでください。)

☐ 1 いる ⇒ お子さまは、次のどれにあてはまりますか。(いくつでも選んでください)

☐ ア 小学校就学前

☐ イ 小学生

☐ ウ 中学生

} (⇒問8へ)

☐ 2 いない (⇒問10へ)

問8は、問7で「1 いる」と回答された方のみお答えください。

問8 あなたは、区役所、子育て支援センター、子ども・子育てプラザ、幼稚園、保育所などで子育て相談ができることを知っていますか。(1つ選んでください)

☐ 1 知っている

☐ 2 知らない

問9は、問7で「1 いる」と回答された方のみお答えください。

問9 あなたは、子育てに関する必要な情報を入手できていると感じていますか。(1つ選んでください)

☐ 1 感じる

☐ 2 どちらかといえば感じる

☐ 3 どちらかといえば感じない

☐ 4 感じない



### 3. 健康管理について

問10 あなたは、運動や食生活など、健康に関する取り組みを行っていますか。

(いくつでも選んでください)

☐ 1 運動に取り組んでいる

☐ 2 食生活に気を付けている(朝食をとる、野菜を食べる など)

☐ 3 その他 ( )

(食後の歯磨き、毎日の血圧や体重の測定、たばこを控える、  
休肝日をもうける、健康診断を受ける、睡眠をたっぷり取る など)

} (⇒問14へ)

☐ 4 何もしていない (⇒問11へ)

問 11 は、問 10 で「4 何もしない」と回答された方のみお答えください。

問 11 その理由は何ですか。(1つ選んでください)

- ☐ 1 なにもしなくても活力があり健康・元気に過ごせている
- ☐ 2 健康でありたいが、運動や食生活などの取組みがおっくうである
- ☐ 3 健康につながる何かをしたいが、どのようにすればいいかわからない
- ☐ 4 病気である、又は体が不自由で取り組みたくてもできない
- ☐ 5 その他（ ）

問 12 は、問 10 で「4 何もしていない」と回答された方のみお答えください。

問 12 鶴見区役所では、運動や食生活など健康に関する取り組む機会のない人にも、健康につながるきっかけとなるイベントや情報発信を検討しています。**次のうち、どういった形式であれば興味がありますか。（1つ選んでください）**

- ☐ 1 体験参加型（公園や福祉会館、区役所など実地での体験）
- ☐ 2 講義受講型（福祉会館や区役所など講義・講演の受講・参加）
- ☐ 3 情報収集型（広報紙の健康紙面拡充や YouTube 動画配信など）
- ☐ 4 その他（ ）

問 13 は、問 10 で「4 何もしていない」と回答された方のみお答えください。

問 13 どういった内容であれば参加等してみたいですか。（3つまで選んでください）

- ☐ 1 栄養・食生活
- ☐ 2 運動
- ☐ 3 休養・こころの健康
- ☐ 4 アルコール
- ☐ 5 たばこ
- ☐ 6 歯・口腔の健康
- ☐ 7 生活習慣病・骨粗しょう症
- ☐ 8 その他（



## 4. 人生会議について

問 14 あなたは、「人生会議」(※)を知っていますか。(1 つ選んでください)

※人生会議とは

誰でも、いつでも、命に係わる大きな病気やケガをする可能性があります。

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組みを「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」といいます。

- ☐ 1 内容も含めて知っている
- ☐ 2 聞いたことがあるが、内容は知らない
- ☐ 3 知らない

## 5. 鶴見区全般について

問 15 今後、だれもが安心して暮らせるまちづくりを進めるにあたり、取り組んだらよいと思うアイデア等がありましたら、ご記入ください。

.....

.....

## 6. あなたご自身について

問 16 あなたの性別をお答えください。(1 つ選んでください)

- ☐ 1 男
- ☐ 2 女
- ☐ 3 その他

問 17 あなたの年齢をお答えください。(1 つ選んでください)

- ☐ 1 30 歳未満
- ☐ 2 30～39 歳
- ☐ 3 40～49 歳
- ☐ 4 50～59 歳
- ☐ 5 60～69 歳
- ☐ 6 70 歳以上

問 18 あなたの住まいの地域をお答えください。(1つ選んでください)

- ☐ 1 緑地域 (みどり小学校区、新森小路小学校区)
- ☐ 2 鶴見北地域 (鶴見小学校区)
- ☐ 3 鶴見地域 (鶴見南小学校区)
- ☐ 4 榎本地域 (榎本小学校区)
- ☐ 5 今津地域 (今津小学校区)
- ☐ 6 茨田南地域 (茨田南小学校区)
- ☐ 7 茨田地域 (茨田小学校区)
- ☐ 8 茨田東地域 (茨田東小学校区)
- ☐ 9 茨田北地域 (茨田北小学校区)
- ☐ 10 焼野地域 (焼野小学校区)
- ☐ 11 茨田西地域 (茨田西小学校区)
- ☐ 12 横堤地域 (横堤小学校区)
- ☐ 13 分からない

問 19 あなたは鶴見区にお住まいになって何年ですか。(1つ選んでください)

- ☐ 1 1年未満
- ☐ 2 1年以上5年未満
- ☐ 3 5年以上10年未満
- ☐ 4 10年以上

---

ご協力ありがとうございました

---



お手数ですが **令和6年12月23日(月)** までに、

この用紙を同封の返送用封筒に入れ、切手を貼らずに投函してください。

## 鶴見区役所からのお知らせ

ご希望の情報が届きます！



### 大阪市 LINE 公式アカウント

大阪市LINE公式アカウントでは、  
生活に役立つ情報を発信しています。  
15種類のカテゴリーから受信を希望する  
カテゴリーをチェックすれば、欲しい情報が  
届きます！※お住まいの区も選択可能

ぜひ友だち登録を！



登録はこちらから▶



#### ※LINE画面 イメージ



### 身近な地域活動を知ってみよう！



鶴見区の各地域では、  
子育てサロンや百歳体操など安心して暮らせる活動や、  
盆踊り大会やもちつき大会など世代を超えて交流できるイベントが  
開催されています。  
暮らしの身近なところで行われている活動を知り、  
参加してみませんか？

地域活動の様子など鶴見区まちづくりセンターの  
HPで発信しています



各地域の連絡先などはこちらから



## 鶴見区役所からのお知らせ

### まちの支えあい活動「あいまち」をはじめませんか？

通称「あいまち」とは、  
「ちょっと困ったな、助けてほしいな」  
の声に地域住民同士が気軽に  
ささえあえる相互援助活動です。

お手伝いしてほしい方も、  
お手伝いしたい方も

**まずは会員登録を！**

問合せ

まちの支えあい活動「あいまち」事務局  
(運営：社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会)  
電話番号：06-6913-7066

たとえば・・・こんな時は、

外出に付き添って  
もらいたい  
話し相手が  
ほしい  
部屋の  
掃除が大変  
電球の  
交換が大変  
庭の草むしりを  
してほしい



詳しくは  
こちらから▶



早期発見が  
大事！

### 大阪市のがん検診・特定健診を受診しましょう！



♥ がん検診の種類

…胃がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がん、前立腺がん  
(がん検診以外にも骨粗しょう症検診もあります！)

♥ がん検診費用…0円～1,500円(種類により異なります)

★ 特定健診検査項目

…問診、身体計測、診察、血圧測定、  
尿検査、血液検査等

★ 特定健診費用…無料

※特定健診の対象者

大阪市国民健康保険被保険者(40歳  
以上)または後期高齢者被保険者の方

詳しくはこちら▼



がん検診



特定健診



アスマイル

令和6年度区役所で実施する がん検診・特定健診等日程(医療機関でも実施しています ※要予約)

| 実施日   | 曜日 | 受付時間        | 検診会場 | 予約必要 |     |     | 予約不要   |        |      |
|-------|----|-------------|------|------|-----|-----|--------|--------|------|
|       |    |             |      | がん検診 |     |     | 骨粗しょう症 | 歯科健康相談 | 特定健診 |
|       |    |             |      | 大腸がん | 肺がん | 乳がん |        |        |      |
| 1月7日  | 火  | 13:30～14:50 | 区役所  | ○    |     | ○   | ○      | ○      | ○    |
| 2月20日 | 木  | 9:30～10:50  |      | ○    | ○   |     |        | ○      |      |
|       |    | 13:30～14:50 |      |      |     | ○   | ○      | ○      | ○    |